福岡県

宝満山

ほうまんざん

標高 829m

標準総歩行時間 ルートにより異なります

古の時代より神が降り立つ山として崇められてきた宝満山

九州で最も登山者が多いといわれ、古の時代より神が降り立つ山として崇められてきた宝満山。平成25年10月、その歴史的・文化的価値が認められ、鳥海山、富士山に次ぐ、全国3例目の国史跡に指定された。

▲宝満山 登山道からの眺め

▲宝満山 遠望

▲百段ガンギ

▲宝満山　山頂

▲竈門神社

▲中宮跡

標準歩行時間・アクセス ※標準歩行時間はあくまで目安です。

ルート ※ルートによっては時間制限(上り専用等)があります。

[周回コース 所要時間約 4 時間]

竈門神社 ― 一ノ鳥居 ― 中宮跡 ― 宝満山山頂
中宮跡 ― 鳥越峠 ― 愛岳山 ― 竈門神社

[三郡山→宝満山コース 所要時間約 7 時間]

内ヶ畑B登山口 ― 三郡山 ― 仏頂山 ― 宝満山山頂
中宮跡 ― 一ノ鳥居 ― 竈門神社

アクセス

公共交通機関： 西鉄太宰府駅から竈門神社へ
コミュニティバス「まほろば号」を利用。
「内山行き」へ内山(竈門神社前)で
下車。所要時間は約10分

自動車： 九州自動車道「太宰府I.C」から国道3号線、
県道112、76、35、578経由　約8.5km(約20分)
竈門神社駐車場へ。駐車場料金：400円

見どころ

●宝満宮上宮(山頂)

宝満山には、標高829メートルの山頂に上宮、山麓に下宮の2つの神社が鎮座しています。上宮は、玉依姫命を祭神とする神社です。縁結びの神として知られ、上宮境内には、玉依姫命の伝承にまつわる馬蹄石や竈門岩などの史跡があります。下宮は、大宰府政庁の鬼門を守るために創建された神社です。下宮境内には、益影の井や五百羅漢などの史跡があります。

●100段ガンギ

標高630メートル付近に「100段ガンギ」と呼ばれる難所があります。「ガンギ」とは、階段など斜めでぎざぎざしたものが続く様子を表す言葉です。100段ガンギは、その名の通り100段の石段が急斜面に沿って続いています。見た目は美しく趣きがありますが、登山道の後半に位置することもあり、ここまで頑張って登ってきた登山者から最後の体力を奪う難所です。

おすすめの素敵な山・絶景を厳選。
詳しくはこちら

■注意：上の地図はあくまでもイメージですので、5万分の1以上の地図とコンパスを必ずご持参ください。標準歩行時間に休憩時間は入っておりませんので、時間配分にご注意ください。